



当初設計

2026年度

下有地44号線・8-1

福山市 芦田 町 地内

通学路整備工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=29.7m	
	水路幅	W=0.6m	
	排水構造物工	L=29.7m	
	舗装工	A=15m2	
	仮設工	一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、通学路整備工事（下有地44号線・8-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：NTT西日本
- ・協議内容：工事に支障となる埋設管等移設について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和8年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.0km以下(4.0km超)	4	m3			SPK26040002 00 単第0 -0001 表
残土等処分					Y1E01011003 レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 砂質土等					T9003 00
	4	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK26040014 00 単第0 -0002 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK26040019 00 単第0 -0003 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝 【側溝規格】		m			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 600×800×2000	30	m			SDT00015 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
間詰コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m3			SPK26040157 00 単第0 -0005 表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 自由勾配側溝ふた 600[700×140×500]	22	枚			SDT00017 00 単第0 -0006 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≤170	7	枚			SDT00017 00 単第0 -0007 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	12	m3			SDT00031 00 単第0 -0008 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	32	m			SPK26040304 00 単第0 -0009 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	15	m2			SPK26040303 00 単第0 -0010 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	0.8	m3			SPK26040155 00 単第0 -0011 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	12	m3			SPK26040155 00 単第0 -0012 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	2	t			T9006 00
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	28	t			T9005 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	15	m2			SPK26040234 00 単第0 -0013 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	15	m2			SPK26040241 00 単第0 -0014 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水替工	1	式			Y1E011506 レベル3
ポンプ排水 【排水量,排水方法】		日			Y1E01150601レベル4
ポンプ運転 排水量0以上 6m3/h未満 作業時排水	5	日			V000000001 00 単第0 -0015 表
水替工（小口径）ポンプ配置・撤去工 口径50mm_排水量0m3/h以上7m3/h未満	1	箇所			V000000002 00 単第0 -0017 表
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	10	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0008

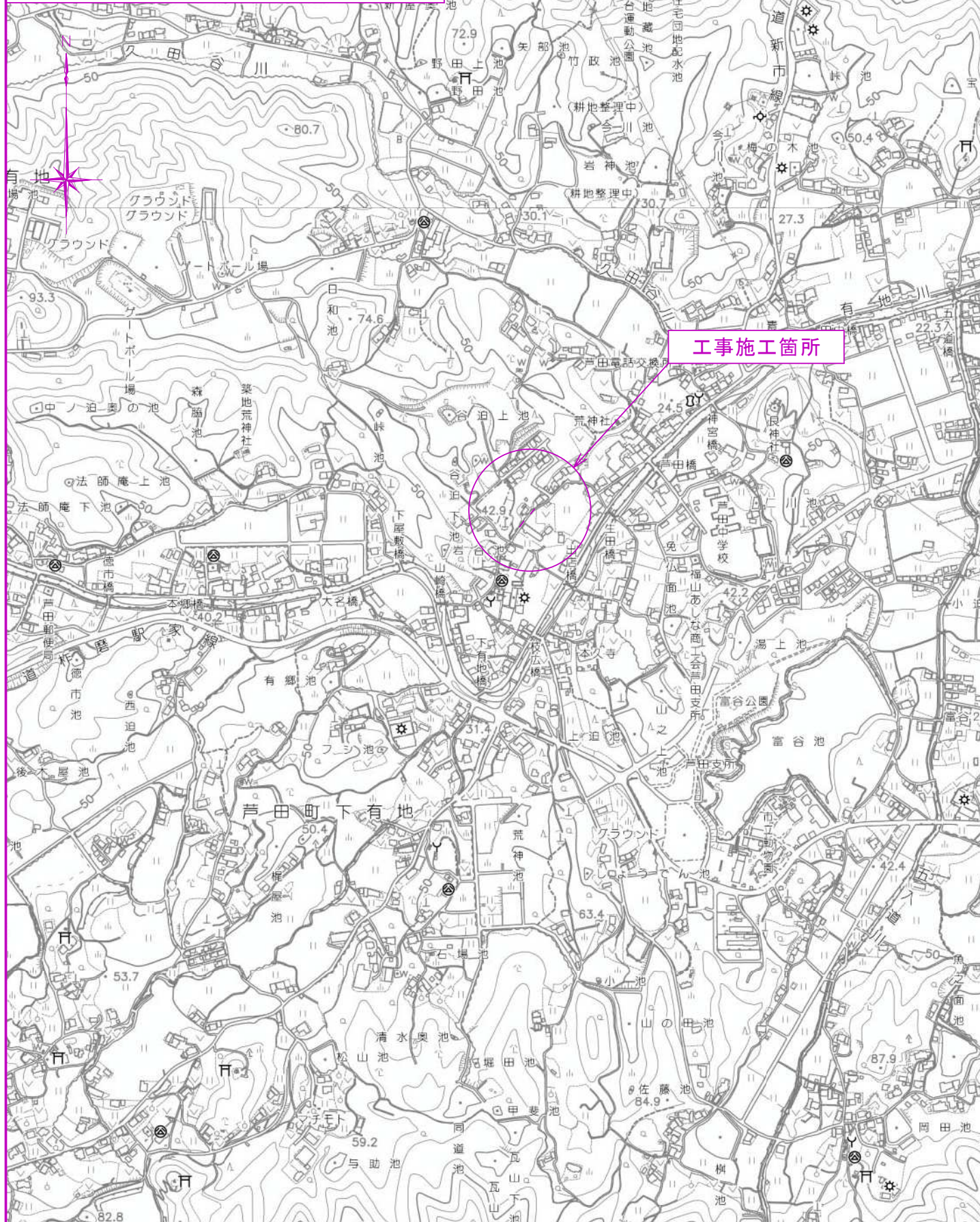
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率……………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率……………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

[illegible]

図面番号	1 / 2	縮 尺	S=1:10,000
工 種	通学路整備工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	下有地44号線・8-1		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福 山 市			

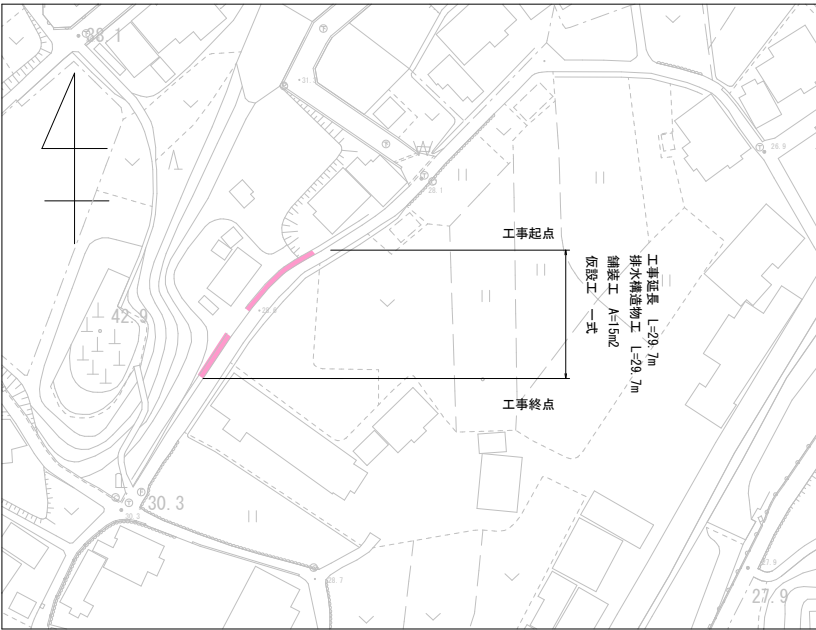


図面番号	2 / 2	縮 尺	図示
工 種	通学路整備工事		
種 別	各種図面	番 号	— / —
路 線 名	下有地 4 4 号線・8-1		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福 山 市			



平面図

S=1:1000 (有磨22—4)

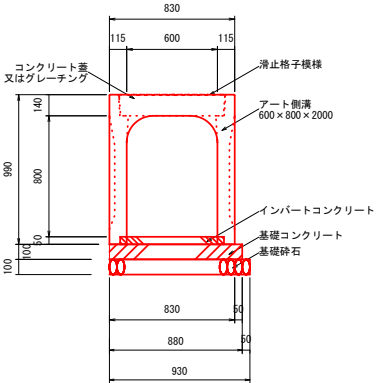


構造図

S=1:25

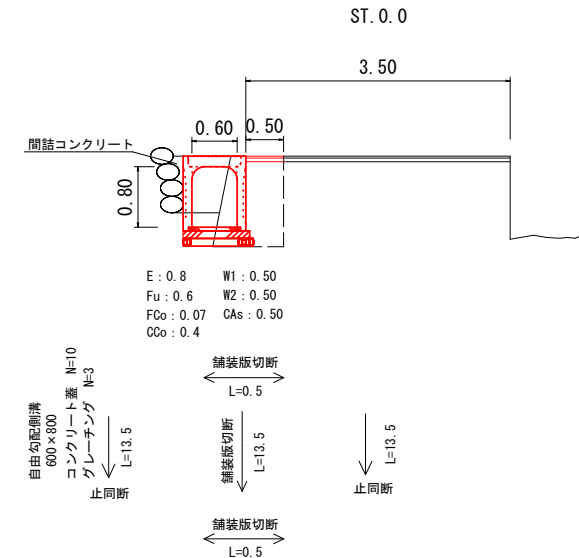
600×800

標準材料表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
基礎砕石	RC-40	9.300	m ²
		0.930	m ³
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm ²	0.830	m ³
基礎コンクリート型枠		1.000	m ²
インバートコンクリート	σ ck=18N/mm ²	0.300	m ³
アート側溝	600×800×2000	5	本
コンクリート蓋	600用 L=500	8	枚
グレーチング	600用 L=500	1	枚

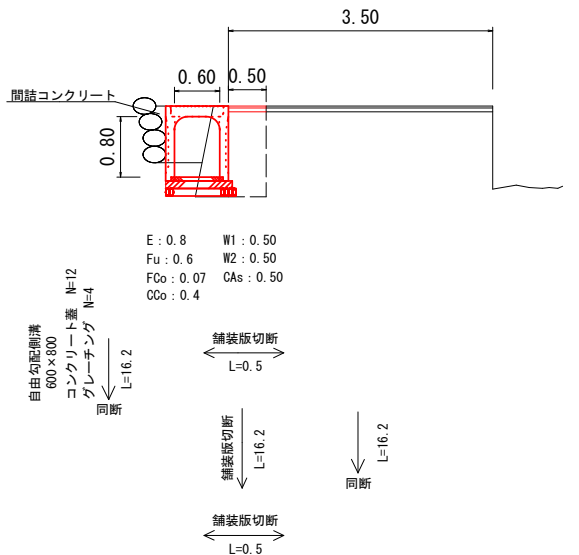


横断図

S=1:50



ST. 18.5



凡例	
E	床掘
Fu	埋戻し
FCo	間詰コンクリート
CCo	コンクリート取壊し
W1	表層 再生密粒度As t=50
W2	上層路盤 再生粒度調整砕石 t=100
CAs	舗装版取壊し アスファルト t=50

舗装構成図

S=1:10



数量計算表

工 種	規 格	計 算 式	数 量	計 上 数 量
床掘		0.8×13.5+0.8×16.2=	23.8	20m ³
埋戻し		0.6×13.5+0.6×16.2=	17.8	20m ³
残土運搬処分		23.8-17.8/0.9=	4.0	4m ³
排水構造物工	自由勾配側溝(600×800)	横断図より 13.5+16.2=	29.7	30m
	コンクリート蓋 L=500	10+12=	22	22枚
	グレーチング L=500	3+4=	7	7枚
間詰コンクリート		0.07×13.5+0.07×16.2=	2.0	2m ³
表層	再生密粒度As20 t=50	0.5×13.5+0.5×16.2=	14.9	15m ²
路盤	RM-30 t=100	0.5×13.5+0.5×16.2=	14.9	15m ²
舗装版切断	アスファルト t=50	0.5+13.5+0.5+0.5+16.2+0.5=	31.7	32m
舗装版破碎		0.5×13.5+0.5×16.2=	14.9	15m ²
殻運搬	As殻	14.9×0.05=	0.75	0.8m ³
殻処分	As殻	0.75×2.35=	1.8	2t
コンクリート取壊し		0.4×13.5+0.4×16.2=	11.9	12m ³
殻運搬	Co殻	0.4×13.5+0.4×16.2=	11.9	12m ³
殻処分	Co殻	11.9×2.35=	28.0	28t

参 考 图 书

施工単価表

頁0 -0001

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 25.12% 労務構成比: 63.12% 材料構成比: 11.76% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040002
DID区間無し 距離5.0km以下(4.0km超)

単第0 -0001 表
1
標準単価: 2,012.50000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 通称4t積級	25.12%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.12%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=23 距離5.0km以下(4.0km超)			B=5 バックホウ B容量0.28m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.50% 労務構成比: 73.36% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0003

埋戻し
土砂

SPK26040019
上記以外(小規模)

単第0 -0003 表

1
標準単価:

m3 当り
4,309.40000

機械構成比: 9.23%

労務構成比: 86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	8.67%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
タンバ及びランマ ランマ 通称60～80kg級	0.56%		ランマ 通称質量60～80kg級		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0004

埋戻し
土砂

SPK26040019

單第0 -0003 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.23%

勞務構成比：

86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,309.40000

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝
600×800×2000

SDT00015

単第0 -0004 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 600*800*2000 参考質量955kg	0.500	本			
再生クラッシュラン 40～0mm 小型車割増有り	0.112	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.032	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.032	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=21 600×800×2000 F=1 - I=0.93 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.3 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り					

施工単価表

頁0 -0006

自由勾配側溝
600×800×2000

SDT00015

單第0 -0004 表

m

当り

[illegible]

施工単価表

間詰コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK26040157

単第0 -0005 表

1
標準単価:

m3 当り
32,152.00000

人力打設

労務構成比: 28.77%

材料構成比: 71.23%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		12.92%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.34%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.55%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		71.23%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=2 H=2 K=1	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 現場内小運搬無し -(全ての費用)			B=3 F=2 J=2	人力打設 一般養生 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0008

蓋版

SDT00017

單第0 -0006 表

自由勾配側溝ふた

$$600[700 \times 140 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

蓋版
蓋版(各種) $40 < \text{重量} \leq 170$

SDT00017

單第0 -0007 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)

SDT00031

單第0 -0008 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比: 14.40% 労務構成比: 58.90% 材料構成比: 26.70% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040304
アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0009 表
標準単価: 1 m 当り
731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0012

鋪裝版切断

SPK26040304

單第0 -0009 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 14.40%

勞務構成比：

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

731.83000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.28% 労務構成比: 81.66% 材料構成比: 6.06% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040303 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0010 表

1
標準単価: 227.41000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.28%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.45m3		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0014

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 42.27%
SPK26040155
DID区間無し
運搬距離3.5km以下(1.5km超)
労務構成比: 41.18%
材料構成比: 16.55%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0011 表
標準単価: 1
m3 当り
2,485.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.27%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 E=1 舗装版破碎 DID区間無し -(全ての費用)			B=3 D=15 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

頁0 -0015

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 39.03% 労務構成比: 46.18% 材料構成比: 14.79% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040155
DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

単第0 -0012 表
1
標準単価: 1,155.30000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

頁0 -0016

上層路盤(車道・路肩部)

SPK26040234

単第0 -0013 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.39% 労務構成比: 38.57% 材料構成比: 50.04% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 646.43000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.88%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.98%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.96%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0017

上層路盤(車道・路肩部)

SPK26040234

単第0 -0013 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 11.39% 労務構成比: 38.57% 材料構成比: 50.04% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 646.43000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm 小型車割増有り	46.32%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0018

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK26040241

単第0 -0014 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.55% 労務構成比:

15.08%

材料構成比: 83.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,001.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.99%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4～3.2m		KTPC00078 KTPT00078
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	0.20%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.18%		タイヤローラ 運転質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.45%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0019

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.55%

SPK26040241
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 15.08%

材料構成比: 83.37%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0014 表

1
標準単価:

m2 当り
2,001.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.07%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.98%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.29%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=6 G=2 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0020

ポンプ運転
排水量0以上 6m3/h未満

V000000001

單第0 -0015 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

機-16_発動発電機運転
ガソリン2kVA

S9469

單第0 -0016 表

目 当り

普通型

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

水替工（小口径）ポンプ配置・撤去工
口径50mm 排水量0m³/h以上7m³/h未満

V000000002

單第0 -0017 表

1

箇所 当り

[illegible]